

作成日：1998年9月21日

改訂日：2024年9月13日

安全データシート

1. 化学品および会社情報

製品名 : 4M塩化カリウム内部液
パーツNo. : HSG370200
会社名 : 株式会社HIRANUMA
住 所 : 〒310-0836 茨城県水戸市元吉田町1739
担当部門 : 品質保証部
電話番号 : (0120)47-6411 FAX番号 : (029)240-0381
推奨用途 : 試験研究用
使用上の制限 : 推奨用途以外で使用する場合は専門家の判断を仰ぐこと。

2. 危険有害性の要約

GHS分類

健康に対する有害性

眼に対する重篤な損傷／眼刺激性

: 区分2B

注意喚起語 : 警告

危険有害性情報 : 眼刺激

注意書き

安全対策 : 取扱い後は手、前腕および顔をよく洗うこと。

応急措置 : 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
眼の刺激が続く場合：医師の診察／手当を受けること。

3. 組成および成分情報

化学物質・混合物の区別

: 化学物質（水溶液）

化学名	濃度 (%)	化学式	官報公示整理番号		CAS RN
			化審法番号	安衛法番号	
塩化カリウム	25	KCl	1-228	既存化学物質	7447-40-7

4. 応急措置

吸入した場合 : 直ちに新鮮な空気のある場所に移し、鼻をかませ、うがいをさせる

皮膚に付着した場合 : 直ちに付着部を多量の水で十分に洗い流す。

- 目に入った場合 : 直ちに流水で十分に洗い流す。
飲み込んだ場合 : 直ちに水を飲ませ、必要に応じて医師の処置を受ける。
-

5. 火災時の措置

- 消火剤 : この製品自体は燃焼しない。
使ってはならない消火剤 : 特になし。
特定の消火方法 : 速やかに容器を安全な場所に移す。移動不可能な場合は、容器および周囲に散水して冷却する。
消火を行う者の保護 : 消火作業の際は、必ず保護具を着用する。
-

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 : 作業の際は適切な保護具を着用する。
環境に対する注意事項 : 特になし。
回収、中和 : 漏洩した液は布、紙などで拭き取り、空容器に回収する。漏洩した場所は、水で十分に洗い流す。
-

7. 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い
技術的対策 : できるだけ皮膚に付けないようにする。
保管
適切な保管条件 : 容器は密栓して冷暗所に保管する。
安全な容器包装材料 : ガラス、ポリエチレン、ポリプロピレン等。
-

8. ばく露防止及び保護措置

- 設備対策 : 蒸気またはヒュームやミストが発生する場合は、局所排気装置を設置する。
管理濃度 : 設定されていない。
許容濃度
日本産業衛生学会(2016年度版) : 設定されていない
ACGIH(2015年度版) : 設定されていない
保護具
呼吸器用の保護具 : 特に必要ない。
手の保護具 : 必要に応じて保護手袋を着用する。
眼の保護具 : 必要に応じて保護眼鏡を着用する。
-

9. 物理的及び化学的性質

物理状態	：液体
色	：無色
臭い	：無臭
pH	：中性
融点	：約-15℃
凝固点	：データなし
沸点	：約104℃
引火点	：データなし
自然発火点	：データなし
分解温度	：データなし
可燃性	：不燃性
蒸気圧	：データなし
相対密度	：データなし
密度	：約1.17g/mL
相対ガス密度	：データなし
溶解度	：水 ；自由に混合
n-オクタノール/水分配係数(log Pow)	：データなし
爆発限界 (vol %)	：データなし
動粘性率：	：データなし
粒子特性	：データなし

10. 安定性及び反応性

反応性	：酸化剤と接触すると反応することがある。
化学的安定性	：通常条件で安定である。
危険有害反応可能性	：通常の処理ではなし。
避けるべき条件	：日光、熱
混触危険物質	：強酸化剤
危険有害な分解生成物	：ハロゲン化物

11. 有害性情報

急性毒性（経口）	：区分に該当しない ラット 経口 LD50=3020mg/kg（塩化カリウムとして）
急性毒性（経皮）	：分類できない
急性毒性（吸入）	：分類できない(気体) 分類できない（蒸気） 分類できない（粉塵・ミスト）
皮膚腐食性／刺激性	：分類できない
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	

	：眼に対して刺激性がある（区分2B） 塩化カリウムは、ウサギの眼に対して区分2Bに相当する刺激性があり、本品は約25%水溶液であるため、区分2Bとした。
呼吸器感作性	：分類できない
皮膚感作性	：分類できない
生殖細胞変異原性	：分類できない
発がん性	：分類できない
生殖毒性	：分類できない
特定標的臓器毒性（単回ばく露）	：分類できない
特定標的臓器毒性（反復ばく露）	：区分に該当しない ラット雄の2年間経口投与試験で、唯一の影響は、刺激性としての胃炎のみでNOAELは1820mg/kg/day。また、ラット雌は5250mg/kg/dayを105日間経口投与した試験での影響は全て回復性であり、重大な毒性影響はない。
誤えん有害性	：分類できない

12. 環境影響情報

生態毒性

水性環境有害性 短期（急性）	：区分に該当しない 甲殻類(オオミジンコ) LC50=660mg/l/48H(塩化カリウムとして)
水性環境有害性 長期（慢性）	：分類できない
残留性・分解性	：データなし
生体蓄積性	：データなし
土壤中の移動性	：データなし
オゾン層への有害性	：データなし

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物	：多量の水で希釈し、pHを確認後、下水に流す。または、都道府県知事の許可を得た廃棄物処理業者に委託処理をする。
容器	：空容器を廃棄する場合は内容物を完全に除去した後に処分する。

14. 輸送上の注意

国際規制	
海上輸送(IMDG)	

国連番号 (IMDG)	: 非該当
正式品名 (IMDG)	: 非該当
容器等級 (IMDG)	: 非該当
輸送危険物分類 (IMDG)	: 非該当
航空輸送 (IATA)	
国連番号 (IATA)	: 非該当
正式品名 (IATA)	: 非該当
容器等級 (IATA)	: 非該当
輸送危険物分類 (IATA)	: 非該当
海洋汚染物質	: 非該当
国内規制	
陸上規制	: 消防法、毒物及び劇物取締法、道路法の規定に従う。
その他の情報	: 補足情報なし

15. 適用法令

化学物質管理促進法	: 非該当
毒物及び劇毒物取締法	: 非該当
労働安全衛生法	: 非該当

16. その他の情報

参考文献および参照ホームページ等

- 1) 社内資料
- 2) NITE化学物質総合情報提供システム(NITE-CHRIP)、(独)製品評価技術基盤機構。

*この安全データシートは、各種の文献などに基づいて作成していますが、必ずしもすべての情報を網羅しているものではありませんので、取り扱いには充分注意して下さい。なお、注意事項は通常の実用を前提としたものであり、特殊な取り扱いをする場合には、その用途・用法に適した安全対策を実施して下さい。また、含有量、物理／化学的性質、危険有害性などの記載内容は、情報提供であり、いかなる保証をなすものではありません。この安全データシート(SDS)は、JIS Z7253に基づいて作成しております。